

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	石垣市家庭教育支援チーム (呼称: 希・杜・南(きずな))
活動開始年度	平成 29 年度
活動拠点	石垣市教育委員会
活動範囲	石垣市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	<u>    9    </u> 人 元教員、元民生委員、元PTA役員、栄養士、元公民館長、元婦人会役員、県立博物館講師、幼稚園教諭
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )
	【活動内容】 ・三世楽級の開催 社会教育団体等を中心とした地域のお年寄り、そして親子でけん玉や紙飛行機、竹とんぼ、竹笛、お手玉等、昔遊びを通して、地域とのつながりの場、親子のコミュニケーションの場を提供することを目的に年に数回開催。昔遊びは知力、体力が必要であることから、親子で共にチャレンジすることで、回を重ねるごとに親子の絆が深まっている様子が伺える。 ・家庭教育ミニ講話の開催 保護者の方を対象に、子供との関わり方等についてミニ講話を年に数回開催。 ・家庭教育講演会 多くの保護者の参集を目的に、授業参観日に開催。(H29 は性教育について実施) 今後は、入学説明会等で開催できるよう活動を広げていきたい。 ・広報紙の作成・配布 家庭教育に関するプチ情報や講座、講演の情報等を知らせる。市内学校や、イベント等で市内の保護者に配布。 ・ミーティング 2ヶ月に1回、支援チーム員が集まり、情報共有や、今後の計画等について会議。

<b>活動の成果</b>	<p>・三世楽級参加者の声として、親世代も上手でないため、子供とともにチャレンジでき、親子のコミュニケーションのきっかけとして非常によい手段であった。草笛や竹馬、竹笛など自然のものを使った遊びが多いため、何でもすぐ購入する時代に生きる力を育むよい講座だった。また、子供たちからは、普段はゲームやスマホ等屋内遊びが中心だが、屋外で遊ぶことの楽しさを知った、けん玉は集中力が必要で、一生懸命になっていると知らない人にほめられ、嬉しかった 等 親と子がそれぞれ自己の意識変化を起こすなど成果があった。また、多くの社会教育団体の協力があり、地域の方々との繋がる機会となった。</p>
<b>活動において苦労した点や課題</b>	<p>・学校行事や市主催のイベントが土日も多くあり、行事が重なることで参加者数に影響することが多く、開催日程や時期の検討が必要。また、広報活動にもより力をいれていきたい。</p>
<b>今後の活動目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三世楽級は市内の公園で実施しているが、今後は遠方の地区でも積極的に開催していきたい。</li> <li>・学校と連携し、中学校の入学説明会や授業参観日にあわせ、性教育やスマホに関する講話等も実施していきたい。</li> <li>・子育てに関するミニ講話も公民館を中心に実施していきたい。</li> </ul>
<b>問合せ先</b>	<p>(部署・氏名等)石垣市教育委員会いきいき学び課 (TEL)0980-83-0373 (E-mail)kyo-manabi@city.ishigaki.okinawa.jp</p>